

遠山郷における観光施設等の状況について

1 しらびそ高原施設の取組について

(1) 経過

令和2年4月11日の開業を予定していたが、コロナ休業及び豪雨災害のため8月からの再開となった。再開するにあたり、(株)大空企画の社外取締役である(株)南信州観光公社の高橋社長を講師に従業員研修を実施するとともに、コロナ対策のため施設の環境整備及び従業員教育等を講じ受入体制を整えた。コロナ禍による都市部からの移動制限があったが、市の緊急経済対策「がんばろう！飯田応援割宿泊キャンペーン」を取り入れ、市内・県内誘客へ向け地元紙やテレビ取材を取り入れるなどの情報発信にも努めた。7月の豪雨災害や長雨の影響が大きかったが、精力的な情報発信に加え、好評を得た星空をテーマにした観察会が奏功し、10月以降は昨年と同程度の宿泊者数となり、特に10月単月で黒字（営業収益142千円）となったことから、来期の業績向上に期待できる状況となった。手ごたえを得た星空等の空をテーマとした商品を更に磨き上げながら当地の強みを前面に誘客を図る。

今期の営業は11月15日に終了した。

(2) 取組状況

① コロナ感染拡大防止のための施設の環境整備

- ・国が示したガイドラインを参考に消毒液の設置や清掃、接客などのコロナ感染拡大防止策を徹底し、安心して来訪いただけるようWEB等を通じて情報発信した。
- ・浴槽の循環設備の改修や浄化槽の修繕、水源の復旧及び水源の送水ポンプの取替などを実施した。

② 企画商品の造成

- ・星空をテーマとした観察会であるダークナイトツアーや観月パック企画を実施した。
- ・8月から11月の間に実施したダークナイトツアーは、18日間企画し248泊を受入した。
- ・10月の観月パックは、6日間企画し75泊を受入した。

③ PR（情報発信）

- ・自社サイトに加え、じゃらんや楽天トラベルといった宿泊予約サイト（OTA）を活用し誘客促進を行った。
- ・がんばろう飯田！応援割宿泊キャンペーンについて、地元新聞広告などにより地元の方に多く利用いただくことができた。
- ・高地トレッキングや星空観察指向の商品を造成する旅行会社へのプロモーションを通じた営業活動を実施した。

(3) 天の川宿泊者数及び売上の状況（出所：(株)大空企画）

令和2年度	7月	8月	9月	10月	11月	計
宿泊者数（人）	0	182	186	365	214	947
宿泊者数 前年対比（%）	0	61.5	140.9	157.3	158.5	112.1
売上（千円）	0	1,712	2,620	5,069	3,000	12,401
売上 前年対比（%）	0	36.8	110.2	166.1	117.8	95.0

(4) これからの取組

来期については、手つかずに近い自然環境や、澄んだ星空等の固有の資源を活用した魅力あるツアー等を南信州観光公社の知見を得ながら企画し誘客に努めるとともに、訪れたお客様に雄大な自然や景観を感じていただくため、スタッフの増強を図りながら休業中の軽食コ

ーナーの再開等昼食の提供を検討する。

一方、コロナ禍によって例年になく県内から多くの来客があり、アンケートやスタッフの聞き取りから、近くにいなながら魅力を再発見した等の宿泊客からの声の報告があったことを受け、地域外へのPRに留まらず、地元・近隣利用者の拡大に向けた広報宣伝活動を支援していく。

また、冬期間は複数の施設が休業している状況から売上が大きく減少する課題を有している。例えば、冬期間休業となる村の茶屋などを有効に活用しながら取り組めるよう検討を進める。

2 かぐらの湯の取組について

(1) 状況

令和2年7月5日から営業を再開し、これまでの間9千人以上の方に利用いただいた。

観光の拠点として、まちづくり委員会が設置したかぐらの湯応援団環境整備作業を5回協力いただいた。また休祭日には「かぐら縁日」と銘打った地元ならではの食等を提供するテント市やまち歩きツアー等のイベントを12回開催いただいた。コロナ禍の中ではあったが、地元利用者への広報など周知を図り、地元はもとより県外からお越しいただいた方に秋の遠山郷を満喫いただいた。

こうしたイベントの催行や施設及び従業員の教育等コロナ対策を講じ受入態勢を整えているが、例年の利用者数には及んでいない状況にある。入浴者数の分析から、土日祝祭日は、かぐら縁日などのPR効果もあり多くの観光客にご利用いただいている一方、地元の方の利用が多い平日については、伸び悩んでいる状況である。地元ヒノキ材や柚子を浮かべるなどの工夫をしながら取組を進めているが、入浴者数に対する経費効率を改善できるまでには至っていない。

こうした状況から利用者の拡大に向けた更なる取組の検討に加え、利用者の少ない時間帯の、時短営業（12月～2月の間）を試行している。

また、従業員の勤務シフトの工夫や、これまで外部委託していたペレットボイラーの清掃作業や地下ピットタンクの清掃など従業員が安全に作業できる工程の一部を直接対応することとした。

利用者からは、食の提供を望む声が多くあることから、引き続きかぐらの湯応援団の協力を得ながらイベント開催を通じた食の提供を続けていく。

(2) これからの取組

源泉復旧に向け、源泉ポンプ交換工事請負契約の債務不履行に係る長野県建設工事紛争審査会の審査状況を注視しつつ、並行して復旧工事については短時間で確実な方法を検討する。また、豪雨災害により被災した送湯管（中橋）の復旧工事を進める。

施設を有効利用いただくために、短期貸出等により利用者への利便性向上のための具体的な取り組みを検討する。

現在、地元ではかぐらの湯検証委員会による指定管理体制の在り方を含めた検証が行われており、これらを参考に相応しい管理運営の方法を検討していく。

(3) かぐらの湯入館者の状況 (7/5～11/30)

地域	平日 (72 営業日)		土日祝日 (54 営業日)		7/5～11/30		
	入館者総数	割合	入館者総数	割合	総数	日平均	割合
南信濃	1,442	41.9%	1,187	18.6%	2,629	21	26.7%
上村	190	5.5%	262	4.1%	452	4	4.6%
<u>上記以外飯田市</u>	<u>315</u>	<u>9.2%</u>	<u>762</u>	<u>11.9%</u>	<u>1,077</u>	<u>8</u>	<u>11.0%</u>
<u>飯田市 (小計)</u>	<u>1,947</u>	<u>56.6%</u>	<u>2,211</u>	<u>34.6%</u>	<u>4,158</u>	<u>33</u>	<u>42.3%</u>
天龍村	80	2.3%	75	1.2%	155	1	1.6%
上記以外飯伊	135	3.9%	383	6.0%	518	4	5.3%
上記以外県内	202	5.9%	528	8.3%	730	6	7.4%
愛知県	366	10.6%	1,264	19.8%	1,630	13	16.6%
静岡県	296	8.6%	910	14.2%	1,206	9	12.3%
その他	416	12.1%	1,017	15.9%	1,433	11	14.6%
合計	3,442	-	6,388	-	9,830	77	-